

平成22(2010)年12月18日第74号

学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

実ある冬休みにしよう

4月3日の始業式・入学式から31日間の授業が本日で終わり、冬休みに入ります。後期後半の授業は1月8日から始まり、卒業式・終了式まで12回しか授業日がありません。言わば、1月8日からの授業は、400メートルトラックの最後の100メートルにさしかかった所であると言えます。

そこで、最後のラストスパートを発揮するためにいくつかの心構えを記したいと思います。

《1》 卒業式・終了式での自分をイメージする

4月当初、今年目標を立てたと思います。「やったらできた」という達成感を持つために、4月からの31回の授業日があったのだと思います。

その間、色々なことがあったと思います。

両親に励まされたり、叱責されたりしながら、泣くような思いをして、夜遅くまで宿題をしたこと。

先生から授業態度や姿勢を注意されたが、やがてはキチンとして授業が受けられるようになったこと。

中々、最後まで本を読み切れなかったが、読み切ることができるようになったこと。

仲良くできなかったクラスの子に、ちょっとした思いやりの気持を持ったら、親友にまでなったこと。

苦手な漢字を何回も書いて覚え、作文を書くときいっぱい漢字を使い、思うことを十分に表現できたこと。

一回、失敗したが再挑戦で漢検3級に合格したこと。

中々上達しなかった九九をやっと征服したこと。

現地校での生活に中々、なじめなかったが、友だちもできて楽しくなってきたこと……。

以上のように、色々なことができただろうし、また、挑戦中であるのかと思います。

ところで、人に注意されて行うのは、余り愉快なものではないと思います。「○○ができる自分でありたい」「○○ができる自分が好き」「○○ができない自分も好き」「大きな夢に挑戦し続ける自分が好き」という自己肯定感も大切にしてほしい。自己否定ばかりでは、消極的で自信のない未来作りになってしまう。

かけがえのない一人一人であり、自分しか持っていない光り輝くものを自覚してほしい。

3月19日の卒業式・終了式には、「この1年間で、自分は○○を達成した」と言う充実感を自分のものにしてほしい。本校の園児、児童生徒なら達成できる。

《2》年の瀬を迎える心

私は毎年のように年の暮れになると、この1年ほどの様であったかと、自らを顧みる習慣になっています。

学校の教諭時代は、一番目はやはり受け持ちの子どもたちのことになります。自分の教育実践に対する成果と課題をノートに書き出しました。そして、クラスの子どもたち一人一人に対し、十分指導ができたか、もつと、工夫すべき所はなかったか、時には、後悔がいっぱいになった年もありました。

教頭職3年間と校長職12年間は、全校生徒のこと、教職員のこと、地域社会との教育関係のこと、生徒指導上の懸案事項等で埋まっていました。

12月28日は仕事納めの日であり、「煤払い」の日でもあります。例年、午前中、各先生方は教室の隅々まできれいにしたり、掲示物を張り替えたりしました。午後は職員室の整理整頓や掃除をしました。そして、勤務時間終了間際から、全教職員を集合させ、1年間の労をねぎらい、健康であることに感謝し、来る年への意欲を喚起しました。教職員一同、晴れ晴れとした心境で家路についたのであります。

私の場合、年末年始の特別休暇と言えども出勤して事務処理をしていました。1月4日の仕事始めの挨拶文や、始業式で何を生徒に訓辞をしようかと思いを巡らせていました。

《3》1年の計は元旦にあり

年末までにこの1年間の自分の生活や学習について、良かったこと、悪かったこと、がんばったこと、幸せだったこと、もつとしたかったこと等々をリストアップをしたと思います。それらの中から、新しい1年の目標を立てて下さい。

目標項目は、「生活の仕方」や「学習」、「習い事」や「家族の在りよう」など、数項目立てた方が良いでしょう。立てたら、家族みんなで互いに確認し合う事が大切です。

保護者は「○○はそのような目標を立てたのか、しっかり見守り、応援しよう」という気持を持っていただきたいと思います。

達成したときには、賞賛の言葉も贈ってあげていただきたい。大人も子どもも、ほめられて悪い気持になる人は少ないと思います。

ご家族一同で、この1年の在り方生き方を振り返り、輝かし新年を迎えて下さい。

皆様の益々のご健勝を祈念致します。

ご協力ありがとうございました

商工会婦人部のドネーション

保護者の皆様にご協力をいただいた商工会婦人部主催のドネーションが、12月4日、11日の2回に分けて補習校で開催されました。



両日とも早朝より、活動を展開されていました。

このほど、その報告が届きました。

「募金額は229,83ドル、品物は段ボール箱6箱」であつたそうです。



ドネーションの品物とお金は、婦人部の方々によって12月15日(水)、ヒューストンにある「ロナルドマクドナルド財団」に渡されました。

これらのお金と品物は、ヒューストンメディカルセンターへ治療に来る子どもを抱える家庭への支援となっています。

婦人部の方々からは、「ご協力感謝の気持ちを、補習校保護者の皆様にどうぞよろしくお伝え下さい」との事でした。

人の子もわが子も、健康であることがとても尊いことであり、病氣と戦っている子どもたちの快癒を心から祈念致したいと思います。

重ねてご協力に深く感謝申し上げます。

今後の予定・・・仕上げの三ヶ月

- 1月 8日 (土) 第5回 PTA クラス委員会
- 1月15日 (土) 餅つき大会・オープンハウス
年賀状展
- 1月22, 23日 河合塾進学講演会・相談会
- 1月29日 (土) 新入園児・新入学児面談、漢字検定
- 2月 5日 (土) 学習参観 (幼、小1.3.5、中3)
高等部入学説明会
- 2月12日 (土) 学習参観 (小2.4.6.中1.2、高等部)
中学部入学説明会
- 2月19日 (土) 第6回 PTA クラス委員会、期末考査
- 2月26日 (土) 高等部学力試験・面接、期末考査
- 3月 5日 (土) 卒業式予行
- 3月19日 (土) 卒業式・終了式・離任式
- 3月26日 (土) 新年度準備・職員会
- 4月 2日 (土) 始業式・入学式・新任式・記念写真
1月から3月末までの授業日は、たった12回です。
一時間一時間を大切にして学習に励んでください。

今年の先生方の授業研究会終了

学部別研究授業

- 小低学年部会 (小2 B 辻村淑美・算数科 5月15日)
- 小高学年部会 (小5 B 岡崎尚子・国語科 5月22日)
- 中高校部会 (中1 B 和田祥子・国語科 5月8日)

個人研究授業

- 5月 1日 小1 A 熊谷芳江
- 6月 5日 小1 A 熊谷芳江
- 6月12日 小3 B 亥本房子
- 6月19日 小4 A 小松倫子 中3 A 宗吉康子
- 8月 7日 高2 河島通子 小1 B 名生有公子
- 8月14日 小5 A 仲本達子 小1 A 熊谷芳江
- 9月 4日 小3 A 安田清江
- 9月18日 中1 A 恩田晶子
- 9月25日 小1 A 熊谷芳江
- 10月 9日 小5 B 佐藤暁子
- 10月30日 小2 A リッテンマイヤー美智子
アンダーセン早也佳 (TT)
- 10月30日 小4 B 樽谷明日香
- 10月30日 小1 A 熊谷芳江
- 11月20日 小1 B 名生有公子 小1 A 熊谷芳江
中2 土本さゆり
- 12月 4日 小3 B 亥本房子 小6 A 山鹿恵里
- 12月11日 高2 嶋田光昭
- 12月11日 小5 A カルデロン智子

※研究授業とは、先生方が自らの授業力・指導力を向上させ深化させようとするもので、児童生徒に、より良い授業の提供を目指す研究です。確かな学力の定着や生きる力の育成を願っての研究実践です。

◆パトロール当番予定表1月8日◆

～新しい年もよろしくお願ひします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1リーダー	小3	35	古舘滉基
	2	36	宮井新平
	3	38	董 依琳
	4	39	中村圭佑
	5	小4 1	古川雅喜
	6	2	小倉悠史
	7	3	矢ヶ崎彩恵
★PM1リーダー	小4	4	老田彩夏
	2	5	保田南菜
	3	6	中山雅史
	4	7	奥原咲月
	5	小1 18	中村優汰
	6	小4 9	小作諒太
	7	10	前田ありさ

転出 小4 B 中村もり 小5 A 村上ニコラス
中3 A 内藤万紀子

補習校での頑張ったことを糧として、今後も健康に留意して、学業にスポーツに励んでください。